

長期ビジョン

当社はこの度、実行期間を 9 年間とする長期経営ビジョン「Challenge 100」を策定しました。

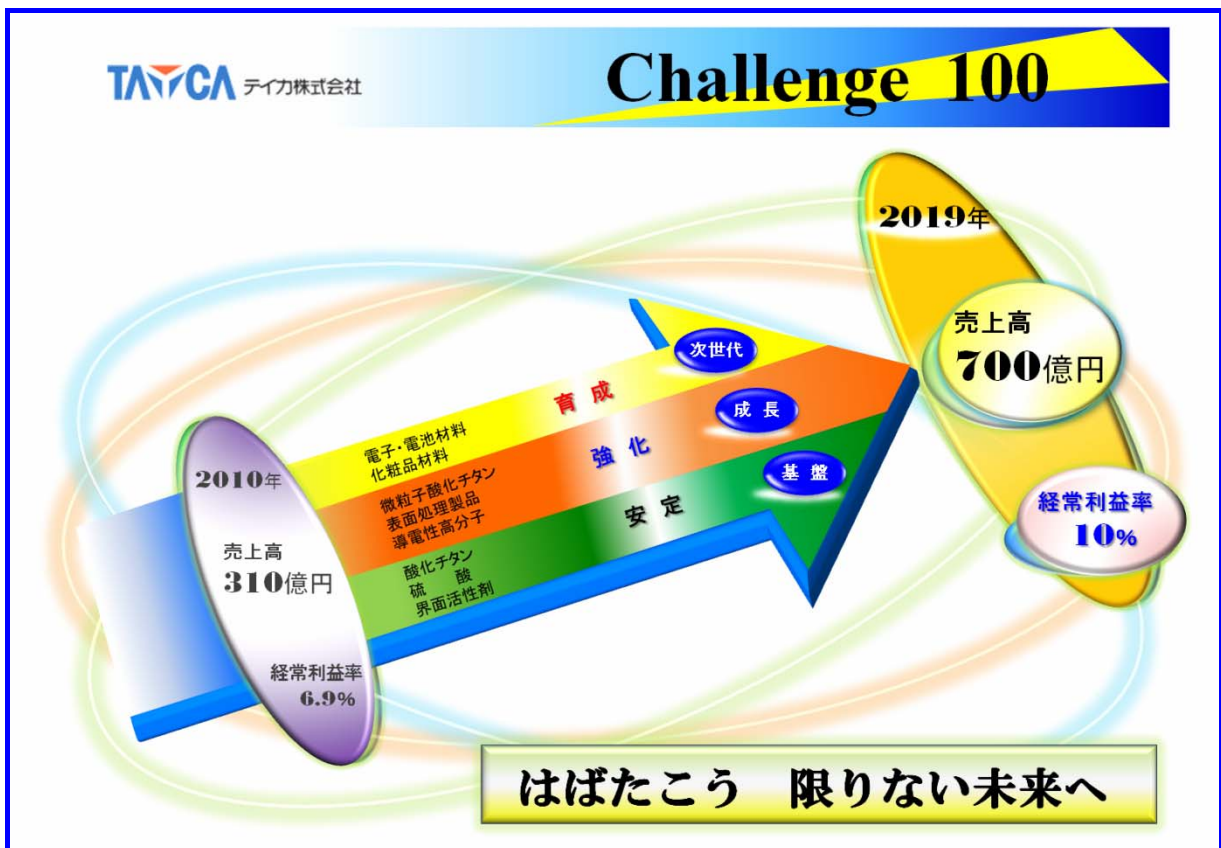
1. 策定の主旨

当社は、1919 年創業以来、時代や社会のニーズにあった様々な化学工業薬品の製造・販売に努めて来ました。この間、スルホン化、粉体・粒子制御、表面処理などの当社独自技術により、社員一同がスペシャリストとして技術を生かし、ニューテクノロジーを創造し続けることでテイカを発展させて来ました。

当社は 2019 年に創業 100 周年を迎えます。これを機に我が社のあるべき将来像「Challenge 100」を全社員の共通認識として明確にし、「はばたこう 限りない未来へ」を合い言葉に、人と組織の活性化を図り、強靱な経営体質の構築を目指します。

2. 目標の設定

「Challenge 100」は、9 年後の連結業績として売上高 700 億円、経常利益率 10%以上を目指すものです。



3. 「Challenge 100」における当社の将来像

当社事業を3つの分野に分けて、それぞれの方向性を明確にしました。

1) 基盤事業

国内市場の変化に伴い、生産技術の見直しや徹底した合理化によるコストダウンを図る。更に、成長著しいアジア市場を視野に入れ、新たな生産拠点の確保や既存生産拠点の収益力強化により、安定的事業分野としての確立を目指す。

2) 成長事業

当社収益の核と位置づけ、顧客のニーズに対応しつつ国内及び海外シェアを拡大する。更に、素材メーカーの強みを生かし、周辺分野への積極的な展開を行い、事業規模の拡大を図る。

3) 次世代事業

当社の次世代を担う新規事業を構築すべく、事業創出のための組織体制を再構築するとともに、現在開発中の電池材料をはじめとして、環境・エネルギー、電気・電子、医療・ヘルスケアの分野をターゲットとした新規製品群の早期事業化を目指し、この事業分野に経営資源を重点投入する。

